

5領域と活動プログラム、遊び

児童発達支援

きらめき読谷

活動	ねらい	支援内容	5領域
1 ・体操 ・生活スキルの取得 訓練(身の回りの整理整頓、身だしなみを整える、歯磨き)	・体操➡健康状態の維持・改善 ・生活スキルの取得訓練➡生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得	・体操を通じて、日々身体を動かす生活リズムを身につけていけるようにする。 ・身の回りを清潔にし、衣類の着脱や歯磨き等生活に必要な基本的技能を取得できるように支援する。	①健康・生活
2 お散歩	お友達や職員と一緒に独歩や手引き歩行、歩行器歩行、車いすを漕いだりなど運動をしながら風や光など外気を感じリフレッシュを図る。	個別の移動能力に応じて目的の場所へ往復の散歩を楽しめるように天気や気温、車の音や動物の声、草花や空気の匂いなどを感じられるように体験・経験させる。	②運動・感覚
3 ・シール貼り ・知育遊び(読み聞かせ、紙芝居)	・シール貼り➡認知や行動の発達、空間・時間、数などの概念形成の習得 ・知育遊び(読み聞かせ、紙芝居)➡対象や外部環境の認知を適切な行動に改善	・紙芝居や読み聞かせを行い、視覚・聴覚等の感覚を活用して必要な情報の収集と認知機能の発達を促す。 ・形の大きさや色の違い、支援員の声掛けの理解等の習得を目指してシール貼りの練習をする。	③認知・行動
4 読み聞かせ	・言語の形成・活用及び受容・表出 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用	話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、話し手の意図を理解したり、言語を受容して反応する支援を行う。	④言語・コミュニケーション
5 朝の会・帰りの会	・他者との関わり(人間関係)の形成 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加	朝の会や帰りの会で集団行動への参加を促し、その中で他児の名前を呼びあって関りを持ったり、日直のお話を聞いて自己の行動の調整ができることを目指す。	⑤人間関係・社会性